

所 属	林政部 林政課		
担当(係)名	緑化運動担当	内線	3031

森林環境教育の推進

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
4,300 (前年度 4,200)	一般財源 4,300	報償費 1,973(講師、推進員謝金) 旅費 637(講師、職員等旅費) 需用費 1,120(消耗品費等)

2 背景・現状

森林と関わる機会が少なくなっていることから、森林・林業等についての理解を深めることができる森林環境教育の場を提供することが重要になっている。

3 事業目的

木や森とふれあい、学び、体験することを通じて森林に対する理解と関心を深め、子どもの豊かな人格を育成していくため、幼児から高校生までの発達段階に応じた段階的かつ継続的な森林環境教育を推進する。

4 事業概要

木や森とふれあう「木育」の普及

- ・木育推進員を中心に保育所、幼稚園、小学校を訪問し、木育読本「木育のいっぽ」(平成20年度作成)を活用して木育教室の開催等支援
- ・ふるさとぎふ再生基金公募事業で製作した木のおもちゃや新たに製作する木育教材の保育所、幼稚園、小学校へのレンタルを実施

「緑と水の子ども会議」の推進

- ・「ひるがの分水嶺」(郡上市)での学習発表会における子どもからの提言()を受けて、森、川、海を一体に取り組む森林環境教育として「緑と水の子ども会議」を推進
- ・特に、水に関する学習については、水環境分野を得意とする企業(岐阜県が進める「企業との協働による森林環境教育」の協定第1号(株)INAX)の協力を得て「緑と水の子ども会議」の充実化を図る

豊かな海づくりには森や川の保全が大切であり、森、川、海のつながりや水の学習も必要

(款)6 農林水産業費 (項)5 林業費 (目)(2) 林業振興費
(明細書事業名) 緑化推進費
木と緑の学習推進事業費